



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 アディッシュ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江戸 浩樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務企画本部長 (氏名) 久保 芳和 TEL 03-6869-3777
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（決算説明の動画配信を予定しております。）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,760	12.4	△76	—	△76	—	△67	—
2022年12月期第2四半期	1,566	—	50	—	58	—	38	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 △64百万円 (—%) 2022年12月期第2四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	△37.66	—
2022年12月期第2四半期	21.19	20.77

(注) 1. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2022年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年12月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2023年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,335	565	42.2
2022年12月期	1,458	727	49.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 563百万円 2022年12月期 725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	14.0	50	△49.0	50	△53.6	33	△57.2	18.37

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	1,802,160株	2022年12月期	1,796,160株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	83,729株	2022年12月期	129株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	1,781,061株	2022年12月期2Q	1,796,031株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社を取り巻くインターネット業界においては、経済産業省が発表した『特定サービス産業動態統計月報』によると、2023年4月度の情報サービス業の売上高前年同月比は109.6%、インターネット附属サービス業の売上高前年同月比は111.9%となり、引き続き堅調に推移いたしております。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の増加や入国制限緩和によるインバウンド需要の増加により、経済活動の正常化が進む一方、ウクライナ情勢の影響を受けた原材料価格の高騰と円安による物価高も発生しています。

このような外部環境のなか、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,760,212千円（前年同四半期比12.4%増）、営業損失76,762千円（前年同四半期は50,563千円の営業利益）、経常損失76,941千円（前年同四半期は58,763千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失67,083千円（前年同四半期は38,062千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループはカスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

売上高については、世界情勢悪化の影響を受けた一部大型案件の減額や中小規模ゲームアプリサポート案件の解約や減額があったものの前年同四半期比で増収となりました。また損益については、人材への投資を推進したことによる人件費の増加、一部子会社の業績不振により前年同四半期比で減益となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの事業活動の概況は次のとおりです。

スタートアップ支援の充実化を目指し、カスタマーサクセスプラットフォームのZendeskのパートナー認定およびZendeskのプレミアムパートナーであるZeQ社との業務提携を開始いたしました。また、当社が開発・提供する企業向けノーコード・チャットボットサービスの「hitobo」へOpenAI社が提供するChatGPTのAPI連携機能を実装し、サービス提供をするなど、カスタマーサクセス支援のサービス拡充のための施策を進めてまいりました。

今後も引き続き事業拡大に向けた施策への取り組みに邁進してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,151,433千円となり、前連結会計年度末に比べ140,018千円減少いたしました。これは主に現金及び預金77,966千円、受取手形、売掛金及び契約資産59,218千円の減少によるものであります。固定資産は184,018千円となり、前連結会計年度末に比べ16,511千円増加いたしました。これは主に投資その他の資産その他に含まれる繰延税金資産20,238千円の増加によるものであります。

この結果、総資産は1,335,451千円となり、前連結会計年度末に比べ123,506千円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は541,636千円となり、前連結会計年度末に比べ43,373千円減少いたしました。これは主に未払費用33,721千円の減少によるものであります。固定負債は228,498千円となり、前連結会計年度末に比べ82,012千円増加いたしました。これは主に長期借入金81,216千円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は770,134千円となり、前連結会計年度末に比べ38,638千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は565,317千円となり、前連結会計年度末に比べ162,145千円減少いたしました。これは主に自己株式の取得99,902千円、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上67,083千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は42.2%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は771,051千円となり、前連結会計年度末に比べ77,966千円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は91,802千円（前第2四半期連結累計期間は17,490千円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失76,941千円、未払費用の減少額33,983千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は6,366千円(前第2四半期連結累計期間は5,048千円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出12,996千円、差入保証金の回収による収入6,630千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は18,314千円(前第2四半期連結累計期間は186,831千円の増加)となりました。これは主に長期借入れによる収入150,000千円、長期借入金の返済による支出32,144千円、自己株式の取得による支出99,902千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想については、2023年2月14日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	849,018	771,051
受取手形、売掛金及び契約資産	387,212	327,994
貯蔵品	1,017	—
その他	54,477	52,387
貸倒引当金	△275	—
流動資産合計	1,291,451	1,151,433
固定資産		
有形固定資産	73,156	77,574
無形固定資産	203	60
投資その他の資産		
差入保証金	83,225	75,232
その他	10,921	31,149
投資その他の資産合計	94,146	106,382
固定資産合計	167,506	184,018
資産合計	1,458,958	1,335,451
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,776	47,698
1年内返済予定の長期借入金	55,968	92,608
未払費用	252,641	218,920
未払法人税等	28,389	10,798
その他	206,234	171,610
流動負債合計	585,010	541,636
固定負債		
長期借入金	144,092	225,308
退職給付に係る負債	2,394	3,190
固定負債合計	146,486	228,498
負債合計	731,496	770,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,047	54,227
資本剰余金	449,782	449,962
利益剰余金	221,528	154,445
自己株式	△359	△100,261
株主資本合計	724,997	558,372
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	945	5,114
その他の包括利益累計額合計	945	5,114
新株予約権	427	1,829
非支配株主持分	1,091	—
純資産合計	727,462	565,317
負債純資産合計	1,458,958	1,335,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,566,182	1,760,212
売上原価	1,017,528	1,249,741
売上総利益	548,653	510,470
販売費及び一般管理費	498,090	587,233
営業利益又は営業損失(△)	50,563	△76,762
営業外収益		
受取利息	30	18
助成金収入	10,357	2,056
その他	1,152	798
営業外収益合計	11,540	2,873
営業外費用		
支払利息	810	795
為替差損	2,087	1,848
その他	441	409
営業外費用合計	3,339	3,052
経常利益又は経常損失(△)	58,763	△76,941
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	58,763	△76,941
法人税、住民税及び事業税	22,196	11,462
法人税等調整額	△1,494	△20,229
法人税等合計	20,701	△8,767
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,062	△68,174
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,091
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	38,062	△67,083

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,062	△68,174
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,950	4,169
その他の包括利益合計	3,950	4,169
四半期包括利益	42,012	△64,004
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,012	△62,913
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,091

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	58,763	△76,941
株式報酬費用	—	1,401
減価償却費	7,760	9,160
差入保証金償却額	1,469	1,645
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△451	△275
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	525
受取利息	△30	△18
支払利息	810	795
為替差損益(△は益)	1,717	1,189
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△23,935	60,184
棚卸資産の増減額(△は増加)	13,735	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,828	5,921
未払消費税等の増減額(△は減少)	△6,625	△23,574
未払金の増減額(△は減少)	△13,556	△30,087
未払費用の増減額(△は減少)	△52,647	△33,983
契約負債の増減額(△は減少)	47,493	31,836
その他	△21,971	△9,484
小計	△7,293	△61,705
利息の受取額	18	18
利息の支払額	△1,354	△1,017
法人税等の支払額	△12,451	△29,098
法人税等の還付額	3,589	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,490	△91,802
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,238	△12,996
差入保証金の回収による収入	190	6,630
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,048	△6,366
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	20,001	—
長期借入れによる収入	200,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△33,170	△32,144
株式の発行による収入	—	360
自己株式の取得による支出	—	△99,902
財務活動によるキャッシュ・フロー	186,831	18,314
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,140	1,888
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165,432	△77,966
現金及び現金同等物の期首残高	634,184	849,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	799,617	771,051

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式83,600株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が99,902千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が100,261千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年1月1日至2022年6月30日)

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年6月30日)

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。